

- 現行計画における施策整理の方法では、基本目標1～3ごとに2つの指標を定め、進捗を測るひとつの目安として示しています。
- 上位計画である長期総合計画においては、基本構想に掲げる基本目標1～4ごとに示される64の施策に応じて、目指すべき姿の実現に向けた指標を設定しています。
- 新たな住宅マスタープランの策定にあたっては、長期総合計画の考え方を踏まえつつ、3つの基本目標ごとに複数の指標を設定することとし、なるべく施策展開の方向ごとに、指標を設定します。
- 指標については、明確に経年の比較を測れるものとします。

